

# ばんたねニュース

FUJITA HEALTH UNIVERSITY BANTANE HOSPITAL



## 加藤庸子教授 「William Scoville Award」受賞

VOL. 63

2026年  
3月6日発行

当院脳神経外科の加藤庸子教授が、世界脳神経外科学会(WFNS)より「スコビル賞(Scoville Award)」を受賞されました。

スコビル賞は卓越した功績を残した医師に贈られる特別な賞で、1993年の創設以来、世界各国を代表する脳神経外科医が選ばれてきました。

加藤教授は、長年にわたり脳動脈瘤手術をはじめとした脳血管外科の発展に寄与し、世界中の若手医師の育成にも大きく貢献してこられました。今回の受賞は、これらの臨床・教育・国際貢献が高く評価されたものです。

また、教授は2019年にWFNS Medal of Honorを受賞しており、今回のスコビル賞はWFNSからの二つ目の受賞となります。

授賞式は、2025年12月1日(月)にドバイで開催された「第19回WFNS世界脳神経外科学会」開会式にて行われ、世界各国から集まった大勢の脳神経外科医の前で、加藤教授は栄誉ある賞を受け取られました。

今回の受賞を糧に、加藤教授をはじめ、職員一丸となって皆様に安心、安全な医療を提供できるよう努めてまいります。



# 知っていますか？泌尿器科のこと

## 泌尿器科とは？

泌尿器科と聞いてどのような診療科を思い浮かべますか。「おしっこの病気を治す科」というイメージが強いかもしれませんが。

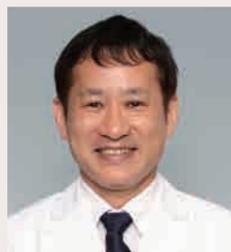
泌尿器科では、副腎・腎臓・尿管・膀胱・前立腺・精巣・陰嚢・尿道に生じる病気を診療しています。小児から高齢の方まで、膀胱炎などの良性疾患から、がんなどの悪性疾患まで、幅広く対応しています(図1)。

図1 泌尿器科で扱う疾患



## 医師からのメッセージ

泌尿器科 准教授 深見 直彦



当科はロボット手術、腹腔鏡手術、経尿道手術などの低侵襲手術を積極的に行っています。今回は泌尿器科の代表的な病気について紹介致しました。当科では患者さんの病状や状況を丁寧にお伺いし、患者さんに寄り添った負担の少ない最適な治療を行っております。

おしっこの悩みなどは相談しにくいと思われそうですが(特に女性の患者さん)、どうぞお気軽に相談してください。

## 女性の泌尿器トラブル

### ●尿失禁

女性が悩みやすい泌尿器の病気のひとつが尿失禁です。尿失禁には、急な尿意で間に合わず漏れてしまう「切迫性尿失禁」と、咳やくしゃみ、運動などでお腹に力がかかった際に起こる「腹圧性尿失禁」があります。これらは女性に多く、加齢とともに増加します。

腹圧性尿失禁は男性より女性に多く、30代では約2倍、40代以降では約3倍とされています。排尿の悩みは日常生活に影響することもあります。恥ずかしさから受診をためらう方も少なくありません。気になる症状があれば、お気軽に泌尿器科へご相談ください。

尿失禁は一人で悩まず、まずはご相談を!!

### 主な症状

- 急な尿意で尿が漏れる
- 腹圧がかかると尿が漏れる

### 主な治療法

行動療法(ダイエット、骨盤体操など)や薬物療法を行い、症状や状態により手術療法を検討します。



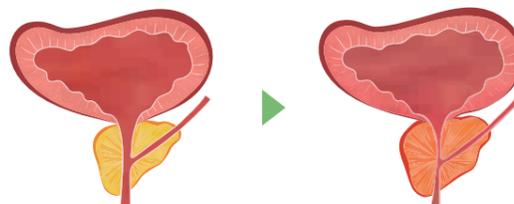
## 男性の泌尿器トラブル

### ●前立腺肥大症

男性が最も気にされる泌尿器の病気のひとつが、前立腺肥大症による排尿障害です。前立腺は男性だけにある臓器で、膀胱の下に位置し、その中を尿道が通っています。

前立腺は年齢とともに大きくなり尿道を圧迫し、排尿障害が発症します(図2)。

図2 前立腺肥大の図



### 主な症状

- 尿の勢いが弱い
- 頻尿
- 急な尿意

### 主な治療法

治療は主に薬物療法を行い、必要に応じて手術を行います。

### ●前立腺がん

前立腺がんは主に60歳以上の男性に多くみられ、男性がんの中でも発症率の高いがんです。初期は自覚症状がほとんどありませんが、進行すると前立腺肥大症と似た排尿の症状が現れることがあります。

### 主な症状

- 頻尿
- 排尿困難
- 残尿感

### 主な治療法

転移のない場合：  
**手術や放射線療法**  
転移がある場合：  
**ホルモン療法や化学療法**

## 早期発見には血液検査(PSA検査)が有効です!!

異常が認められた場合は、MRI検査や前立腺針生検などで詳しく調べます。

## ロボット手術について

日本で初めて保険収載されたロボット手術は、2012年4月に開始された前立腺がんに対する前立腺全摘術でした。現在、ロボット手術は年々増加しておりますが、実施件数は泌尿器科が最も多く、泌尿器科はロボット手術分野でのトップランナーとなっています。

### ロボット手術のメリット

- 拡大された3D画像で、見やすい視野
- 自由に動く器具による、細やかな操作
- 機能温存が期待できる
- 早期回復が期待できる



手術支援ロボット「ダヴィンチ」

# 血管撮影装置が新しく導入されました！

## 放射線部に最新血管撮影装置:Azurion7 B20/15が新たに導入されました！

この装置は、脳や心臓・血管の細かな変化まで鮮明に映し出す高い画質が特徴で、より正確な診断や安全性の高い治療につながります。また、従来より少ない放射線量で検査ができるため、患者さんの被ばくを大幅に減らすことが可能になりました。この新しい装置により、「より見やすく、より安全に、より負担の少ない」検査・治療を提供できる体制が整いました。これからも患者さんに安心して検査を受けていただけるよう、放射線部一同取り組んでまいります。

### 1 低被ばくで体に優しい検査が可能

最新の技術により、被ばくを最小限におさえながら詳細な血管情報を描出できます

### 2 高画質による、より安全で確実な治療

最新技術から得られる高画質画像のため、より安全で低侵襲な治療が可能です

### 3 操作性の高さから短時間治療が可能

装置の操作性が非常に高いため、患者さんの負担も少ない短時間な治療が可能です



## ばんだね病院健康セミナー（一般向け公開講座）

第79回

開催報告

2025年12月6日(土)に

第79回を開催しました

テーマ：未来の健康を守ろう！

第1部では、消化器外科 加藤宏之教授が、すい臓のはたらきや主な病気について、分かりやすく解説しました。

第2部では、運動と脳トレを同時に行う「コグニション」を実施し、ご参加の皆さまにも実際に頭と体を動かしていただきました。

当日は多くの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。



第80回

開催告知

テーマ：

目の健康と  
お薬の正しい使い方

参加  
無料

第1部 医師による講演

「知っているようで知らない、  
緑内障と加齢黄斑変性」

講師：眼科 助教 大高 康博

第2部 体験シリーズ

「毎日の生活に役立つ  
お薬の正しい使い方」

講師：薬剤部 若狭 有香

【日時・場所】 2026年3月14日(土) 14:00~15:00

藤田医科大学ばんだね病院 西棟5階 第1会議室  
座長：循環器内科 准教授 藤原 稚也

【参加費】 無料

【お申し込み・お問い合わせ】 藤田医科大学 TEL:052-323-5792  
ばんだね病院

## 院内コンサートを開催しました

12月6日(土)には、ヘルマンハーブ奏者3名によるクリスマスコンサートを、12月27日(土)には、正木琴姫様をお迎えし、琴による冬の演奏会を行いました。

両日とも多くの方にお越しいただき、季節を感じるひとときとなりました。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。

今後も院内では、皆さまに楽しんでいただけるよう、定期的にイベントを開催してまいります♪



12月6日(土)クリスマスコンサート



12月27日(土)琴による冬の演奏会

藤田医科大学ばんだね病院

FUJITA HEALTH UNIVERSITY BANTANE HOSPITAL

〒454-8509 名古屋市 中川区 尾頭橋3丁目6番10号

TEL 052-321-8171 FAX 052-322-4734 発行 広報委員会

土曜日午前も  
診療しています。

二次元コードで今すぐアクセス

ばんだね

検索

